

疏水百選

疏水百選候補の決定
及び百選の選定方法

平成17年10月

目 次

1 . 委員会スケジュール	・ ・ ・ ・	1
2 . 選定の手順	・ ・ ・ ・	2
3 . 疏水百選の応募状況	・ ・ ・ ・	3
4 . 百選候補の絞り込み方法と結果	・ ・ ・ ・	9
5 . 疏水百選の選定方法（案）	・ ・ ・ ・	13
6 . 広報活動	・ ・ ・ ・	18
7 . 現地調査結果	・ ・ ・ ・	19

・委員会のスケジュール

第1回 選定委員会

基本的枠組みの検討

スケジュール

3月22日

第2回 選定委員会

実施方法(応募方法、選定基準等)の決定

5月24日

百選の募集開始

選定委員会 現地視察

代表的な疏水の現地視察

募集期間

6月1日～
8月31日

応募された疏水の事前確認
(基本的な事項の確認)

第3回 選定委員会

百選候補の選定(投票対象の決定)

10月13日

インターネット等による投票

(全国土地改良大会山形大会(10月26日)等で百選候補の紹介)

投票期間

10月中旬～
12月中旬

第4回 選定委員会

百選の選定・分類

1月下旬

百選の公表

オーライ!ニッポン全国大会等

疏水百選の認定式

2月22日

百選選定後の広報活動

保全活動の優良事例を公募・表彰等

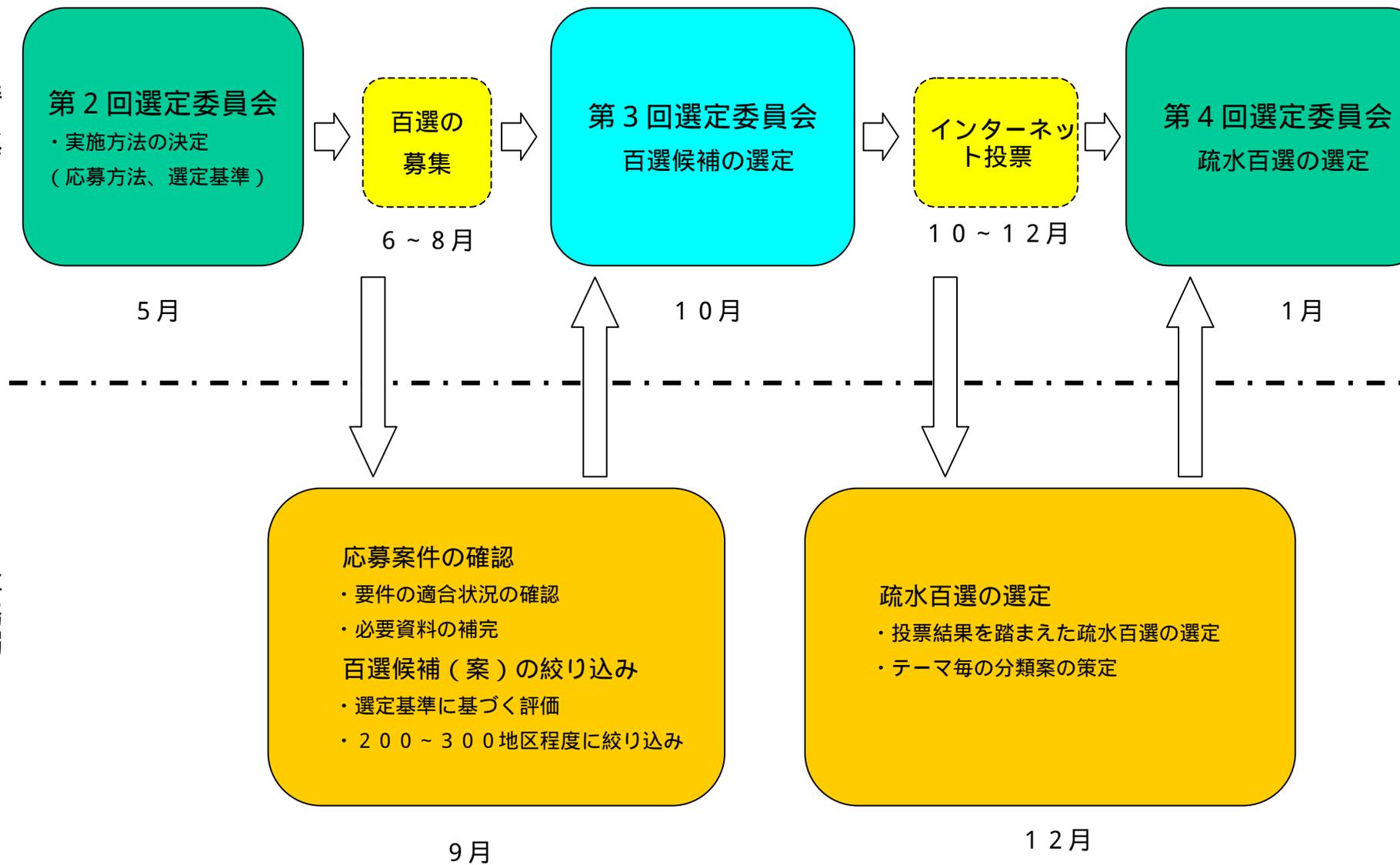
2月以降

国民に呼びかけ

国民に呼びかけ

公表

2. 選定の手順



3 . 疏水白選の応募状況

1) 応募期間

平成17年6月1日～8月31日

2) 応募総数

応募総数	499件
疏水候補地区 (重複を除き水利システムとして整理)	399地区

3) 応募手法

インターネット	128件
郵送等	371件

疏水日選応募状況(県別)

区分	県名	応募総数	疏水候補地区数
北海道	北海道	8	8
東北ブロック	青森	3	3
	岩手	10	7
	宮城	17	13
	秋田	9	5
	山形	17	16
	福島	5	4
小計		61	48
関東ブロック	茨城	6	5
	栃木	10	9
	群馬	11	9
	埼玉	10	9
	千葉	4	4
	東京	4	2
	神奈川	4	4
	山梨	15	13
	長野	27	24
	静岡	23	19
小計		114	98
北陸ブロック	新潟	12	12
	富山	14	12
	石川	11	11
	福井	12	9
小計		49	44
東海ブロック	岐阜	5	5
	愛知	16	11
	三重	10	9
小計		31	25

区分	県名	応募総数	疏水候補地区数
近畿ブロック	滋賀	12	9
	京都	12	8
	大阪	7	4
	兵庫	11	10
	奈良	9	9
	和歌山	12	9
小計		63	49
中国四国ブロック	鳥取	20	6
	島根	9	8
	岡山	20	9
	広島	4	3
	山口	11	11
	徳島	7	7
	香川	8	4
	愛媛	5	4
	高知	9	9
	小計		93
九州ブロック	福岡	11	9
	佐賀	4	4
	長崎	2	2
	熊本	26	18
	大分	13	11
	宮崎	11	8
鹿児島	10	10	
小計		77	62
沖縄	沖縄	3	3
計		499	399

疏水候補地区数は重複除き及び、水利システムで統一した数

）応募地区の紹介

< 事例 1 > 一連の水利システムとして 応募された事例

1) 疏水の名称

立梅用水

2) 所在地

三重県のほぼ中央部に位置し、松阪市に隣接する勢和村にある。地域の3 / 4が山林である中山間地域で農地は全体で10%程度。

3) 疏水の概要

立梅用水は、地土である西村彦左衛門らの尽力により1823年に完成した。用水路の全長は30kmに及び、山肌を縫うように走り、多くの水田を潤し、苦しい農民の暮らしを救ったと言われている。以後、180年間、絶えることなく地域を潤し続け、地域の農業を支えるとともに、防火用水や生活用水としても利用されている。

当時の開削は困難を極め、「岩一升、米一升」と言われるほどであった。、現在も当時を偲ばせる手彫りの隧道や切り通し（水路）が残っている。

受益地域の水田では、「あじさい花いっぱい運動」が取り組まれており、美しい農村景観の形成に役立っている。

4) 候補疏水の写真



水を取り入れる立梅井堰



当時を偲ばせる素堀のトンネル



子供たちの通学路や散策路となっている水路沿い



イベントでの利用



用水周辺の美しい農村景観

<事例2> 同じ水利システムの中に 複数の応募があった事例

1) 疏水の名称

東西用水

<関連疏水>

酒津配水池、倉敷用水、八ヶ郷用水

2) 所在地

岡山県の南部、倉敷市及び周辺市町村に跨っている県下最大の穀倉地帯にある。取水源である高梁川の三角州地帯に広がる平坦地域。

3) 疏水の概要

高梁川から取水し、酒津配水池で一旦貯留されたのち、各樋門から西岸用水、西部用水、南部用水、備前樋用水、倉敷用水、八ヶ郷用水に分水され、岡山県最大の穀倉地帯倉敷平野を潤している。

開削は12世紀頃とされ、以前は、高梁川から各用水がそれぞれ取水していたが、大正14年に12箇所の堰が合口され、合理的に各用水に分水される現在のような形となった。

夏には子供達の遊泳池や釣り場として、春には桜の名所として、地域住民はもとより県民の憩いの場となっている。

4) 候補疏水の写真



取水源の笠井堰



桜見物でいっぱいの酒津配水池



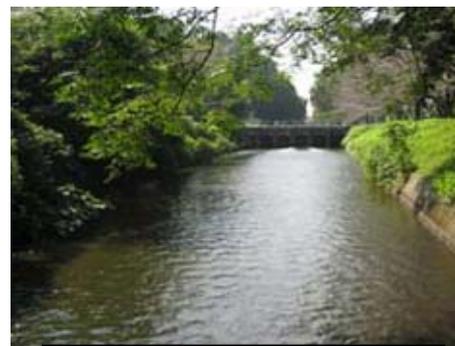
酒津配水樋門で遊ぶ子供たち



コスモスが映える倉敷用水路

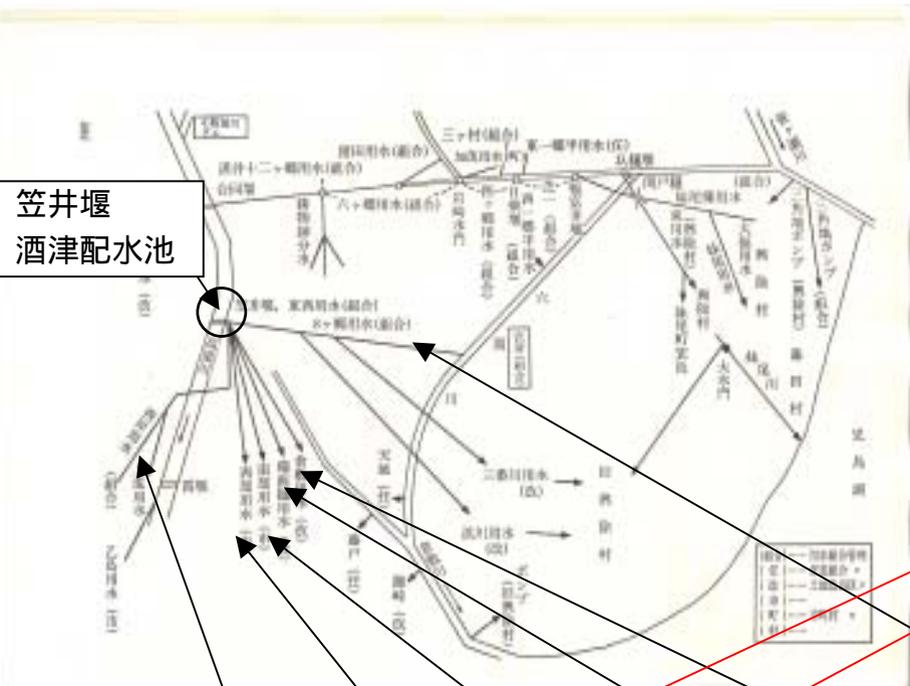


西部用水路、西岸用水路



八ヶ郷用水路の美しい景観

<事例2の参考図面> 東西用水の位置図 (疏水の位置関係)



酒津配水池で 西岸用水 西部用水 南部用水 備前樋用水 倉敷用水 八ヶ郷用水 に分水さ

れた水は、岡山県最大の穀倉地帯である倉敷平野の隅々に至るまで潤しています

）応募者からのメッセージ紹介

<福岡堰 ・ ・ 茨城県土浦市 Iさん>

疏水百選の企画、非常にすばらしいと思いました。

自然だけの企画はよくありますが、自然と人間が営んできたものとの調和というのは、これまであまりなかったように思います。すばらしいと思います。

この企画が成功したのを見ることを楽しみにしています。

<荻窪用水 ・ ・ 神奈川県 40代男性>

この用水路は、小田原市と隣接する箱根町の早川から取入し、旧東海道に沿って山の中腹を掘り抜くとともに、数多くの隧道（トンネル）で山を越えたもので、今も現存する水車が行き交う人たちの心を潤しております。

一方、この荻窪用水には、かつて野生のメダカが生息し、終戦当時、童謡作家の茶木滋さんとそのご子息が、群れをなすメダカを見て交わした会話から、今も全国で親しまれている童謡「めだかの学校」（作詞：茶木滋 作曲：中田喜直）が作詞され、荻窪用水が発祥の地であることが広く知られております。

）応募者からのメッセージ紹介

<花折水路 ・ ・大阪府 30代女性>

下赤阪地区の棚田は「日本の棚田百選」にも認定されており、優れた景観で住民のみならず都市住民をも魅了しており、多くの人が訪れる場所である。その中には、写真を撮るため、また絵を描くために何度も訪れている人もいる。花折水路は先人達がこの下赤坂の棚田に水を導くため、千早川から築いた延長1,625m(村内分)の農業用水路である。金剛山を源とする千早川の豊富な水量の恩恵を受け、花折水路は必要な水量を棚田の隅々まで届けており、その水により棚田は潤され、美しい棚田風景を形成している。多くの人が、この風景に接することにより、心癒されている。

<二渡新田用水路 ・ ・鹿児島県薩摩郡さつま町 Oさん>

私の町の疏水は、享保年間に完成し、その間約300年間途切れることなく現在まで約60haの水田に水を供給しています。

私がこの隧道をはじめて見たとき土木技術者として大変な感動を受けました。その後地元の人たちにいろいろとこの施設のすばらしさを訴えたり、テレビ番組等でアピールしているのですが、あまりにも身近で日常の生活にとけ込んでいるので、その価値に気づかないのではないかと思っています。

疏水百選に選ばれて地元の町民の皆様がこの町の宝を認識して、あらゆることに活用して欲しいと思っています。

4 . 白選候補の絞り込み方法と結果

1) 基本事項を満たしていることを確認

選定基準にある基本事項（下表）を全て満たしていることを確認。満たしていない場合は、候補選定の対象から除外。

基本事項の項目	評価の基準		
	a.	b.	c.
農業の視点	a. 農業のための水が含まれている(受益がある)	b. 農業のための水が含まれていない	
疎水としての機能	a. 通水機能を有する一連のシステムとして機能している	b. ダム、ため池、システムの一部ではないもの	
維持管理の状況	a. 適切に維持管理されている	b. 維持管理が不適切である	
地域振興への貢献	a. 貢献が認められる	b. 貢献が認められない	
地域コミュニティによる保全活動	a. 保全活動が行われている	b. 保全活動が行われていない	

応募の中から、要件不適合により除外する総件数 **16 件**（別紙参照）

2) 4 つのテーマ別に評価

各テーマの項目毎に **3段階 (a , b , c)** の基準で評価

(例) . 農業地域振興

1 大規模な農業地帯等の形成への貢献	a. 貢献度大(1000ha以上)	b. 貢献度中(1000ha~100ha)	c. 貢献度小(100ha未満)
2 特色ある産地形成や収量増加・新田開発への貢献	a. 貢献度大(特定の作物がある)	b. 貢献度中(新田開発に関連する)	c. 貢献度小(水稻の増収)
3 地域開発や都市の形成への貢献	a. 貢献度大(地方の大都市・中核都市の形成)	b. 貢献度中(地方の一都市形成)	c. 貢献度小(農業振興のみ)
4 水争いの解消による地域融和への貢献	a. 貢献度大(水争いの解消)	b. 貢献度中(用水不足の解消)	c. 貢献度小(その他)

全体は資料2を参照

3) 評価の方法

基本的な評価の考え方

各テーマの項目毎に a が 2 個以上の場合はテーマとしての評価を (a)、1 個の場合は (b)、0 個の場合は (c) とする。

項目の評価の a, b, c の数で各テーマを評価
a が 2 個以上 (a)、1 個 (b)、0 個 (c)

地区としての総合評価は、4 つのテーマの評価結果で、(a) が 2 個以上の地区は総合評価を「A」、1 個の地区は「B」、0 個の地区は「C」とする。

評価の例

「 疏水 」 の評価

テーマの区分		農業・地域振興	歴史・文化・伝統	環境・景観	地域コミュニティの形成
テーマの評価		(a)	(b)	(b)	(c)
項目の評価	a の数	4	1	1	0
	b の数	0	2	0	4
	c の数	0	1	3	1

総合評価 [B]
(テーマ評価で (a) が 1 つ)

「 用水 」 の評価

テーマの区分		農業・地域振興	歴史・文化・伝統	環境・景観	地域コミュニティの形成
テーマの評価		(a)	(a)	(b)	(c)
項目の評価	a の数	2	4	1	0
	b の数	1	0	0	2
	c の数	1	0	3	1

総合評価 [A]
(テーマ評価で (a) が 2 つ)

4) 評価結果と候補地区の絞り込み

3) の方法により、総合評価 A と総合評価 B の地区を疏水百選の候補としてはどうか。

疏水百選候補

284 地区 資料3 参照

総合評価	地区数
A	144
B	140
C	99
不適合	16
合計	399

・ 疏水百選の選定方法（案）

疏水百選の選定は、一般投票結果と選定委員による審査結果を総合して行う。
一般投票はインターネットによる投票を基本とし、郵送での投票も受け付ける。

1) 一般投票

(1) インターネットによる投票方法

百選候補を紹介し、百選として残したい疏水に投票してもらう。また、今回の百選の趣旨などについても掲載。（URLアドレス：www.inakajin.or.jp/sosui）

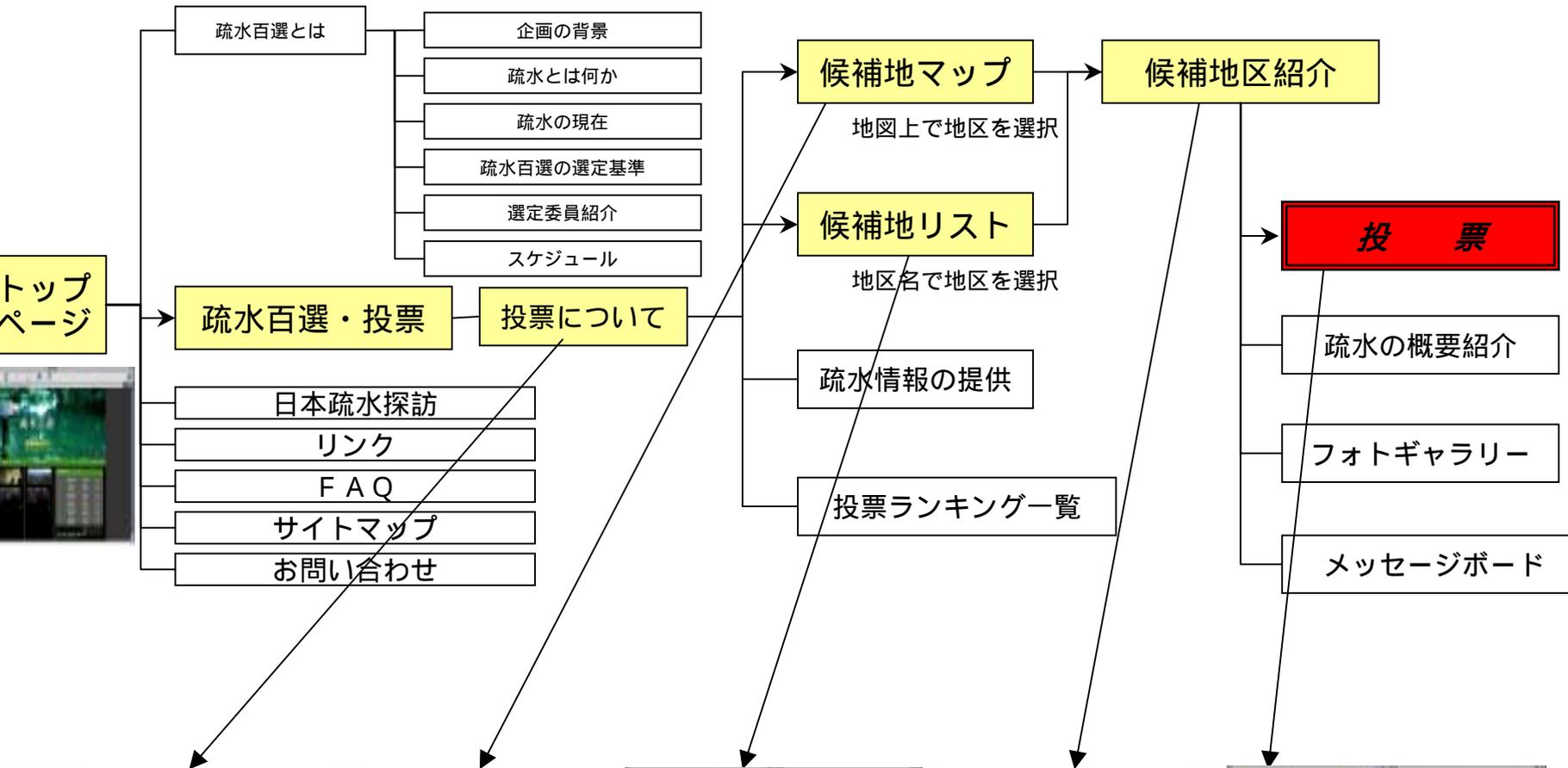
投票期間：10月中旬～12月中旬

投票方法：各疏水候補の紹介やフォトギャラリーなどを参考に、『疏水百選』に相応しいと思われる候補について、画面下の『投票する』ボタンをクリックして投票する。

投票回数：投票は1箇所につき1回とし、1回のクリックにつき得点は1とする。

及び得点 1台のパソコンからは1回のみ投票しかできないシステム設計とする
なお、1人で複数の箇所を投票することは可能とする。

インターネット投票の流れ(イメージ)



(2) 郵送による投票について

一般投票については、インターネット投票を基本とするが、ハガキやFAXによる投票のほか、イベント等でも投票用紙を配布し投票を受け付ける。

候補地区については、チラシにより周知をはかる。

(3) 地方特産品の進呈について

投票を促すため、投票時に情報やコメントをいただいた方の中から抽選で地方の特産品を進呈。

2) 選定委員による選考

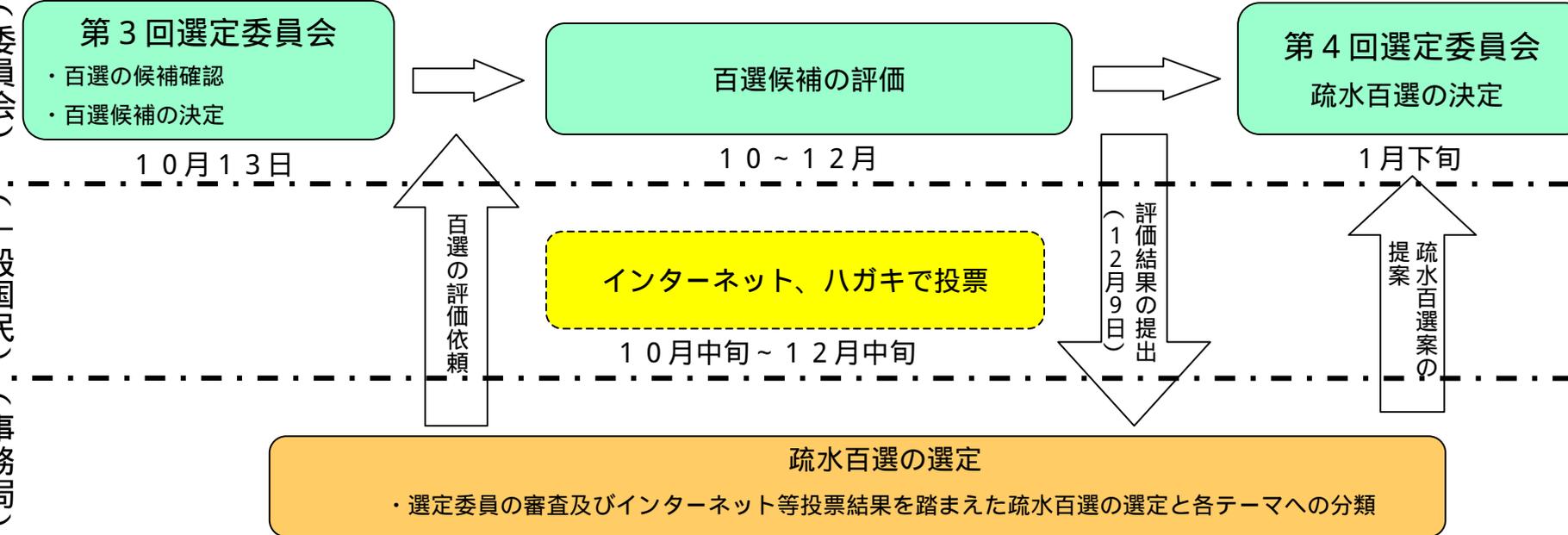
(1) 選定委員による選考の考え方

選定委員による評価（資料4参照）

疏水百選として適切かどうかを総合的に評価

- A 積極的に百選に推薦したい
- B 百選に選定してもよい
- C 疏水百選にふさわしくない

作業手順



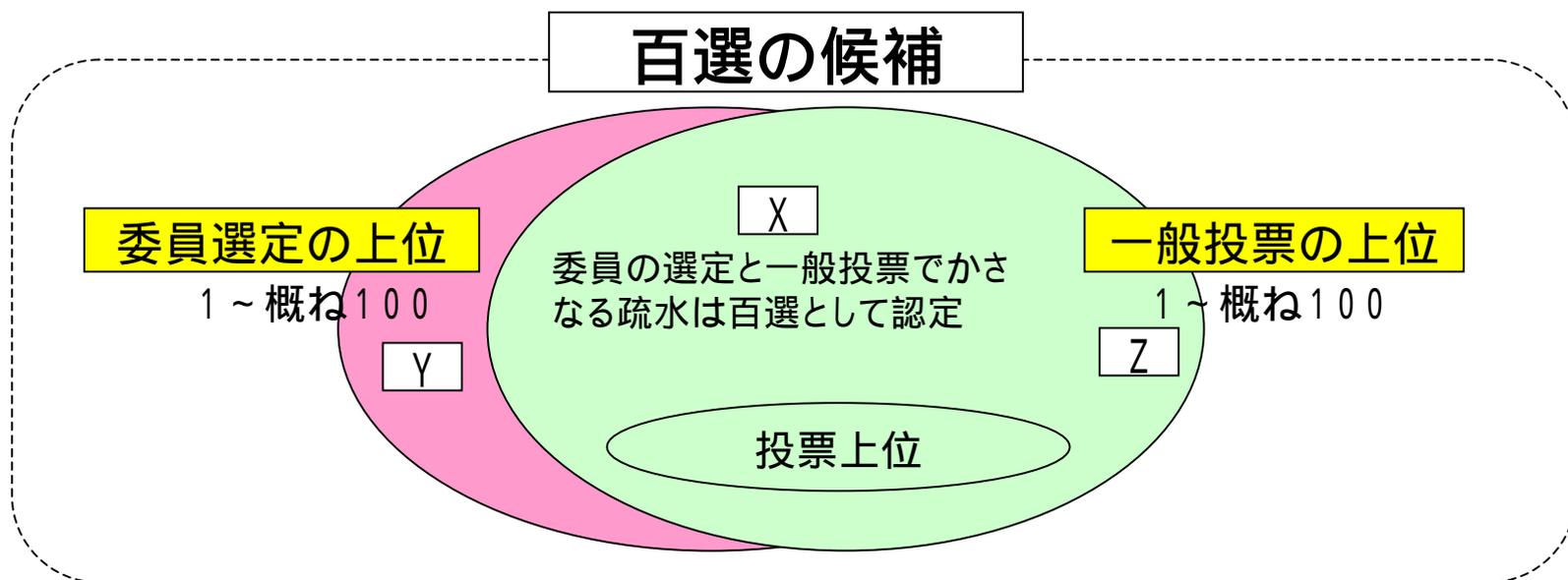
(2) 選定委員の選定結果とインターネット投票結果の扱い

一般投票上位地区については、百選に認定してはどうか

選定委員により総合評価（3段階(A、B、C)評価)していただいたものを集計し、Aの数の多い順に百選案として整理する。

委員の評価と投票のそれぞれ順位の上位（100を目安）の中で、重複する疏水については、百選として決定。（下図のX）

委員の評価と投票で異なる疏水（下図のYまたはZ）については、委員会で審議のうえ、百選としての決定を判断。



一般投票を促すため、今後とも様々なイベントやテレビ、雑誌等による広報活動を積極的に展開。

広報資料（ポスター、投票を呼びかけるチラシ等）の配布

主要な駅や公共施設などにポスターを展示。

各種イベントや「新田舎人」の配布ルートを活用。

水土里ネットのイベントを活用。

イベント等

山形ビッグウイング 「全国土地改良大会」 10 / 26

東京駅八重洲地下街メインアベニュー 「水土里の体験展05」 10 / 29 ~ 11 / 4

東京ビッグサイト 「農林水産祭 実りのフェスティバル」 11 / 4 ~ 5

農林水産省内 「消費者の部屋」 11 / 7 ~ 11

地方農政局や都道府県等が実施するシンポジウムを活用。

マスコミ関係

日本テレビ系列 「ご存じですか～生活ミニ情報～」 11 / 11 11 : 25 ~ 30

テレビ神奈川 「ニッポン早わかり！！」 11月中放送予定

福井新聞社 「おとな日遊」 9 / 24 ~

その他、機関誌や雑誌等への投票呼びかけ記事の掲載

. 現地視察結果

那須疏水（栃木県那須塩原市）

実施日 8月6日（土）

参加者 林座長、公文委員、太田委員



幹線用水路(歴史探訪の小径)



臺沼用水

五郎兵衛用水（長野県佐久市）

実施日 8月11日（木）

参加者 古谷委員、太田委員



泉公園



旧掘貫跡